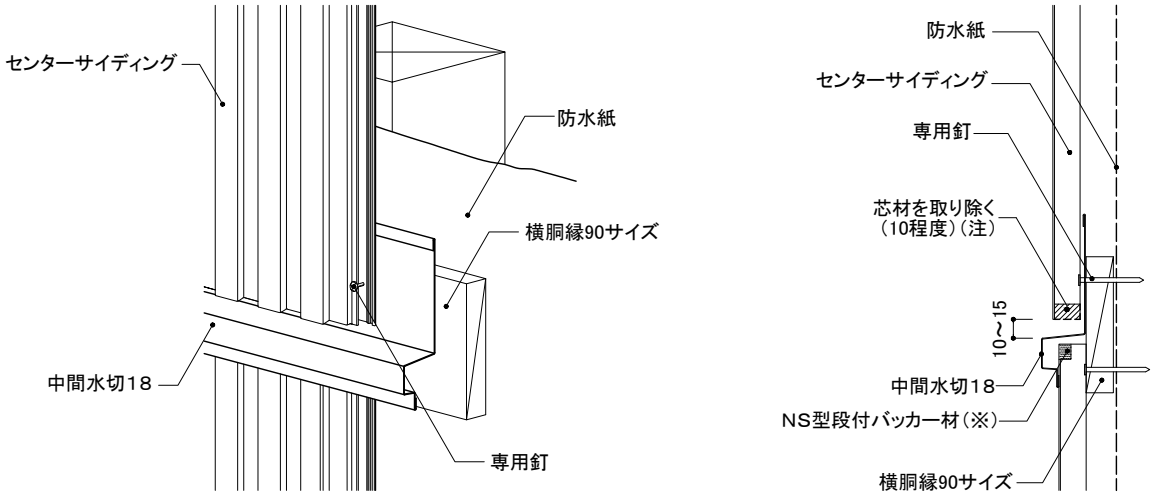
NS型	下　地	留付方法	張り方向	木胴縁組
	木造軸組下地	釘	縦	横胴縁 @500㎜以下

4）上下接合部　①中間水切18

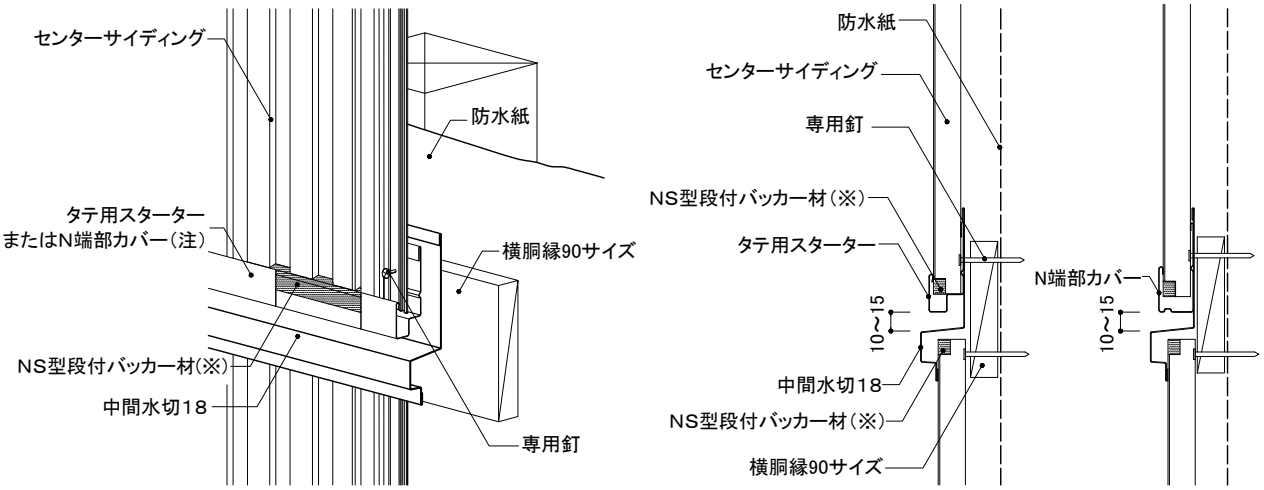
●中間水切18の下側に施工するセンターサイディングの上端に、必要に応じてNS型段付バッカー材を貼り付けます。（※）
●中間水切18は、胴縁に500㎜以下の間隔で専用釘（ステンレスリング釘φ2．3㎜×38㎜）を用いて水平に留め付けます。
●中間水切18の上側に施工するセンターサイディング下端の芯材を、10㎜程度取り除きます。
●中間水切18と上側に施工するセンターサイディング下端の間に、10～15㎜の隙間を設けます。
●センターサイディングは、専用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で実部に留め付けます。



（注）防耐火認定の中にはタテ用スターターやN端部カバーが必要な認定があります。認定書の別添をご確認ください。

4）上下接合部　②中間水切18＋タテ用スターター

●中間水切18の下側に施工するセンターサイディングの上端および上側に施工するセンターサイディングの下端には、必要に応じてNS型段付バッカー材（ABK8Q0JL）を貼り付けます。（※）
●中間水切18は、胴縁に500㎜以下の間隔で専用釘（ステンレスリング釘φ2．3㎜×38㎜）を用いて水平に留め付けます。
●タテ用スターターまたはN端部カバーは、胴縁に500㎜以下の間隔で専用釘（ステンレスリング釘φ2．3㎜×38㎜）を用いて水平に留め付けます。
●タテ用スターターまたはN端部カバー下端と中間水切18の間に、10～15㎜の隙間を設けます。
●センターサイディングは、専用釘（ステンレスリング釘φ2．5㎜×43㎜）で実部に留め付けます。



（注）上下接合部にアルミ端部カバー（積雪地向け）を使用すると防耐火構造認定の対象外となります。